報道関係各位

SDLコンソーシアム日本分科会/SDLアプリコンテスト実行委員会

初心者でも参加可能なオンラインハッカソンも開催決定!! 賞金総額100万円!「SDLアプリコンテスト 2020」 応募締切を2021年2月21日に変更

SDLコンソーシアム日本分科会およびSDLアプリコンテスト実行委員会は、開催中の「スマートフォンとクルマをなかよくする『SDLアプリコンテスト2020』」の応募締切を、2021年2月21日に変更いたしましたので、お知らせいたします。



SDL(Smart Device Link:スマートデバイスリンク)は、クルマやバイクとスマートフォンを連携させ、スマホアプリからカーナビ(車載機)を操作できるオープンソースの国際標準規格です。米フォードやトヨタ自動車、仏グループPSAといった国内外の自動車メーカーや、関連企業の参加するSDLコンソーシアムが推進しています。

そして国内では2018年より、より多くの開発者にSDLアプリの開発に接していただくことを目的に、「SDLアプリコンテスト」を実施しています。今年が第3回となる本コンテストは、自動車メーカー9社(トヨタ自動車、マツダ、SUBARU、ダイハツ工業、三菱自動車工業、スズキ、ヤマハ発動機、川崎重工業、いすゞ自動車)を中心とするSDLコンソーシアム日本分科会が主催し、SDLに対応するエンタメアプリやドライブを楽しむためのアプリ、業務用アプリなど、四輪・二輪の両方を対象に様々なアプリを募集いたします。

本コンテストは応募締切を2021年1月15日(金)に設定しておりましたが、昨今の社会的な情勢の変化を鑑みて、2021年2月21日(日)に変更いたします。そして、締切前日の2月20日(土)に、SDLアプリのアイデア提案のみの方でも参加でき、本コンテストへの応募作品を企画・制作できるオンラインハッカソンを開催いたします。詳細は、SDLアプリコンテストの公式サイト(https://sdl-contest.com/)にて、ご案内いたします。

【お問い合わせ】

SDL アプリコンテスト実行委員会(事務局:株式会社角川アスキー総合研究所) Mail:sdl@lab-kadokawa.com

「クルマとスマホをなかよくする SDLアプリコンテスト2020」概要

本コンテストでは、四輪と二輪の両方を対象に、SDLに対応するアプリ(Android、iOS)を広く募集いたします。 年齢、性別、国籍等は不問で、個人・チームどちらでも応募可能です。

募集期間は2020年4月1日から2021年2月21日まで。3月中に最終審査会を開催し、グランプリには賞金50万円 と副賞が、特別賞は最大5作品に賞金各10万円が贈呈されます。

コンテスト名: クルマとスマホをなかよくする SDLアプリコンテスト2020

主催: SDLコンソーシアム日本分科会、SDLアプリコンテスト実行委員会

募集期間: 2020年4月1日~2021年2月21日23:59

募集内容: エミュレーターか開発キット上で開発したSDL対応アプリ(既存アプリの移植、新規開発)

募集対象: 年齢、性別、国籍等不問。個人・チームどちらでも応募可

応募方法: プレゼンシートと動作解説動画をWebフォームで応募

審査: 審査員が新規性、UX・デザイン、実装の巧みさ等で評価

最終審査会: 2021年3月予定

グランプリ: 賞金50万円+副賞

特別賞: 賞金各10万円(最大5作品) 公式サイト: http://sdl-contest.com/

【参考記事】

ASCII.jp「クルマとスマホをつなげるSDLアプリを作ろう!」

https://ascii.jp/serialarticles/3000692/